

## saveMLAK 報告会 2019

日時：2019年6月23日（日）14：00～16：30

会場：名取市増田公民館

プログラム：

14：00～14：45

- ・第100回 saveMLAK MeetUp

15：00～16：30

- ・特別報告  
柴崎悦子さん（名取市図書館・館長）  
「名取市図書館の震災からの復興と今」
- ・活動振り返り

## 荒浜・名取を往く

### —— saveMLAK 年次報告会 2019 に参加して

2012年より毎年6月に開催している saveMLAK 年次報告会。例年東京や大阪などを skype で繋ぎ複数会場でもやりとりしながら、今までの活動を振り返りまた今後の活動への提言の場としているのですが、今年はその内容に加え、昨年2018年12月に晴れて移転オープンした名取市図書館（宮城県名取市）の館長、柴崎悦子さんにご講演いただくというスペシャルな内容でした。柴崎さんに講演をお引き受けいただき、直接講演をお聴きしたい！と名取へ東京・大阪・岩沼から、また私（箱田）も福岡より集合することに。普段は各地でやりとりしているメンバーの久々の再会と、年次報告会に参加いただいたかた（初めて参加したかたも！）との交流、また新聞やラジオの取材も入り、とても充実した報告会となりました。

(<https://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:Event/20190623>)

当日の年次報告会の様子と、その前日に訪ねた仙台市荒浜の旧荒浜小学校、海辺の図書館について時系列にて報告いたします。

○6/22(土)

・旧荒浜小学校～海辺の図書館、深沼海水浴場

福岡 - 仙台空港(2時間)、仙台空港 - 仙台駅(約25分)、仙台駅より地下鉄東西線にて荒井駅下車(約14分)、荒井駅よりバスにて旧荒浜小学校(約12分)。仙台駅からなら30分もかからないアクセスのよい場所に荒浜地区があります。訪れた日は、天気予報は曇り一時雨ながら、雲が流れて青空が広がり、風が心地よい1日でした。東北も宮城県も初めて訪問する私を地元の庄子智香子さん(旧荒浜小学校嘱託職員／海辺の図書館・庄子隆弘さんのお母様)が出迎えてくださいました。荒浜小の歴史、地震当日のこと、その後のこと。映像や資料で拝見したこと、その場に足を運んで実感すること。当時の景色と、今8年経過した目の前の景色。荒浜にお住まいであった、ご自身も荒浜小に通われていたという庄子さんのあたたかい語り口に荒浜のよさ、そしてここで起こったことについてあらためて理解したように思います。



荒浜にて



続いて、荒浜小からもすぐ近くの、海辺の図書館へ。庄子さんのご自宅跡に設けられたここは、過去のニュースレターでも紹介されています(33号、49号、50号)。海辺の図書館の一員であり、荒浜の写真をずっと撮影されている佐藤豊さんと、引き続き庄子さんにお世話になりました。

空が高く、風がのどかで、海にも近い。外のベンチに座っていると、ずっとすごせそうに心地よいところ。携わってらっしゃる方々、またかつての住民のかたたちも、荒浜に集われることが多いそうです。実際に来てみて、そのことがよく実感できました。

土地の所縁がない私には、いまは緑が広がり、風が心地よく吹くこの土地に、かつての営みがあったということを想像することしかできません。その営み、文化、歴史を伝えてくださること、経験と教訓を伝えてくださること。その活動をしてくださること。これからも応援していきたいです。



海辺の図書館

〇6/23 (日)

#### ・名取市図書館～saveMLAK 年次報告会

この日も穏やかな天候に恵まれ、お昼頃名取駅に降り立ち、すぐ目の前に建つ名取市図書館を訪問しました。昨年12月19日に移転オープンしたまだまだ新しい図書館ですが、なんと今年4月には来館10万人を迎えたそうです。訪れた日曜の昼間も、若い方からご年配の方、親子連れなど多くの方々が賑わっていました。

各地より集ったメンバーと図書館併設のカフェ(とてもおしゃれです!)で一服したのち、14時より年次報告会を開始しました。



名取市図書館、増田公民館

まずは今回で100回を数える通常の Meetup。いつものようにニュースレターの記事発案や今後のスケジュール(今年度の図書館総合展など)を話し合いました。毎回 Skype で話す雰囲気とあまり変わらず、普段の Meetup の様子を感じていただけただけではないでしょうか。



第100回 saveMLAK MeetUp

そして、15時より特別報告として名取市図書館館長の柴崎悦子さんに『名取市図書館の震災からの復興と今』というテーマでご講演いただきました。

震災当日の様子やかつての名取市図書館の概要などから、復旧期(2011-2013)から復興期(2013-2018)、そして新館オープンに至るまでの過程を、



写真を拝見しながら丁寧にお話をいただきました。震災直後の図書が山積みになった写真にも目を奪われましたが、その後の仮設図書館（車庫内で半分野外）の時のお話で「新聞が風で飛んでしまうから広げられない、だから建物に移ったときは新聞が安心して読めるということがありがたかった」というエピソードに日常を感じ、印象に残りました。



柴崎悦子さんによる特別報告

現在の名取市図書館を計画される際には、何回もライブラリー・ミーティングを住民の方々と重ね、どのような図書館がほしいか話しあったそうです。学習室やカフェなどは住民の方の意見もあり備えたとのこと。現在、若い方や学生さんがたくさん図書館に来てくれるのが嬉しい、とのことでした。

「支援を受けた方にきちんと報告するために」とご講演を引き受けてくださった柴崎さん。私たちもこの8年の活動をあらためて振り返る機会を与えていただきました。本当にありがとうございました。

ニュースレター創刊号(2012年2月)、4号、13号、58号にも名取市図書館のことについて記事があります。どうぞ、ご覧ください。

福岡在住で東北に親戚も知人もいなかった私がsaveMLAKに参加するきっかけは2011年の秋と冬

に、はるばる東北から足を運んで福岡にて東日本大震災の様子についてお話をくださったお二人の影響です。加藤孔敬さん（当時：東松島市図書館、現在：名取市図書館）と、庄子隆弘さん（海辺の図書館 <http://umibe.org/>）。お話を聴く機会を与えていただき、自分になにかできることはないだろうかと模索し、出会った活動でした。今回偶然にも、そのお二人に再会することができたこと、また柴崎館長のお話を拝聴する機会に恵まれたこと、そして活動を通じてつながった全国の方々にお世話になりましたこと、感謝いたします。

自然災害の発生は人の手が及ばないところかもしれません。ただ、その備えや被害対応、復旧復興については、知恵を集めて伝え残し活用することで対応することはできると思います。図書館司書という自分の職能を活かし、これからも自分のできる範囲で活動していこうと思います。

【箱田 愛：九州大学附属図書館】

### saveMLAK 第8期 2018年度決算報告

6月21日、2018年度決算を監査した結果、決算報告のとおり間違いはないと確認されました。以下、一部を整理して掲載いたします。決算報告書原本はsaveMLAKのサイトで公開します。

【谷合佳代子：エル・ライブラリー／saveMLAK ファンド係】

#### 活動計算書（損益計算書）

2018年4月1日～2019年3月31日（単位：円）

##### I 経常収益

1. 受取寄付金	
受取寄付金	80,440
2. 事業収益	
グッズ売上	14,500
3. その他収益	
受取 利息	4
経常収益計	94,944



## II 経常費用

### 1. 事業費

(人件費)

人件費計 0

(その他経費)

売上原価(事業) 40,500

通信費(事業) 45,188

広報費(事業) 10,800

支払手数料(事業) 432

その他経費計 96,920

事業費計 96,920

### 2. 管理費

(人件費)

人件費計 0

(その他経費)

その他経費計 0

管理費計 0

経常費用計 96,920

当期正味財産増減額 △ 1,976

前期繰越正味財産額 715,843

次期繰越正味財産額 713,867

### 貸借対照表

2019年3月31日現在 [税込] (単位:円)

### I 資産の部

資産の部 合計 713,867

### II 負債の部

負債の部 合計 0

### III 正味財産の部

前期繰越正味財産額 715,843

当期正味財産増減額△ 1,976

正味財産 計 713,867

負債・正味財産合計 713,867

## 2019年3月～6月の出来事と今後の予定

3月22日

第97回 Meetup 大阪会場を中心にして開催

4月24日

第98回 Meetup エディッタソンをメインに開催。各自が saveMLAK wiki の情報更新などに携わった。

5月23日

第99回 Meetup 宮城・東京・大阪・福岡をつないで開催。年次報告会の開催確認など

6月23日

saveMLAK 報告会 2019 第100回 Meetup を宮城県名取市図書館・増田公民館にて開催。

7月25日

第101回 Meetup を開催予定

### 編集後記

今号では、箱田さんに「saveMLAK 報告会 2019」の参加記事をご執筆いただきました。初めて訪れた宮城、そして荒浜のご様子もお書きいただいています。私自身も名取市は名取雷神山古墳を昔に訪れて以来で、沿岸部に行ったのは今回初めてでした。駅から真っ直ぐに海へ向かうのですが、本当に起伏がなく平野が広がっています。途中くぐった高速道路の土盛りがなければ、どうなっていたのだろうかと思像することが怖くなる景色でした。

沿岸部に向かった目的は関上の朝市であり、到着すると朝市の中で購入した魚介類をその場で焼いている人々がいて、驚きでした。その場で食べることは残念ながらできませんでしたが、ちゃんとお土産は買いましたよ！ 【あこたかゆき：編集担当】

編集発行：saveMLAK プロジェクト

発行日：2019年7月11日(木) (第59号)

発行所：神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル

さくら WORKS<関内>407

アカデミック・リソース・ガイド株式会社内

saveMLAK プロジェクト

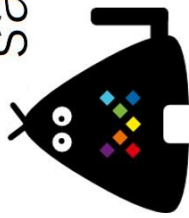
E-mail：pr@savemlak.jp

URL：<https://savemlak.jp/>





# saveMLAK報告会2019



日時：2019年6月23日（日）

14:00～16:30

会場：宮城県名取市増田公民館

ずっとお話しを聞いていた名取市図書館に初めて来ました。8年の活動を榮崎さんからお聞きいただき、その内容に驚かされました。これからも市民の皆さんにぜひ名取市図書館で取り上げてほしいです。(阿見 雅之)

新しい名取市図書館を見ると、以前のどんぐり・アン図書室へお手伝いに来たことを思い出し、感慨深いです。

東北の地に来て、普段は会えない方々とお会いでき、名取で今年度の報告会を開けて良かったと思います。(小村 愛美)

なんと、ちょうど第100回のMeetUp! 大阪北部地震から1年、先日も新潟・山形で地震。おまちですsaveMLAKの役割は重宝になりそうですね。(小陳 左和子)

現在も日本国内で、災害は発生しており、その度に様々な課題が出てきます。saveMLAKのような取り組みが継続されることで、次の備えができるし、風化を防ぐことができると思います。(佐子)

被災者から子どもと親戚が、架けてくれているという安心感。支援者から子どもと何か助けになるものが、saveMLAKでは、いつも交えてくれていることに感謝!(小林)

saveMLAK 活動報告会  
初参加です。仕事では地球資料の調査・保存を行っている今回は、皆さんの活動に関心を持って参加させていただきます。(アズキ)

saveMLAK活動報告会

初参加です (加藤)

24名の参加となりました。ありがとうございました。(奥野@新井)

saveMLAK活動報告会  
初参加です! 丁度よく進行しています。ありがとうございます。(コイケ)

saveMLAK 報告会  
初参加です。皆さんの活動に関心を持って参加させていただきます。(としかみ 有里)



活字の役割が変わりながらも8年続いていることに感慨を覚えます。(田中)

